

キラリと光る企業を応援 Business Support Fukuoka

ビジサポ ふくおか

公益財団法人 福岡県中小企業振興センター <http://www.joho-fukuoka.or.jp/>

Management News
for Business

Vol.219
2020.7

02 2020年版 中小企業白書の概要

06 ふくおかフードビジネス支援事業
すずき牧場
三宅牧場

09 海外駐在員レポート No.218
EIDENSHA (THAILAND) CO.,LTD.
(栄電舎)

04 Hello, Company! No.35

生活環境を快適に



チタン製品 ラインナップ

高度なテクニックが要求されるさまざまなチタン加工品について、山一は、多量、少量のロットにかかわらず迅速かつ柔軟に誠意を込めて対応します。チタンだけでなく、ハステロイ、タンタル、ジルコニウムなどのご要望にもお応えします。

スクリーシャフト



角型ホッパー



冷却コイル (管径 50A)



フィンクーラー



ラインミキサー



冷却攪拌パイプ



バスケット



再熱器



真空チャンバー



【特注品の設計製作】

防錆、軽量化、フリーメンテなどお客様の問題解決はもとより、建築、機械、プラントなどあらゆる分野の新製品開発に対し、設計、製作とリアルタイムで対応します。

株式会社 山一製作所

本社／第一工場：北九州市門司区松原3-4-2 〒800-0064

TEL.093-381-2234

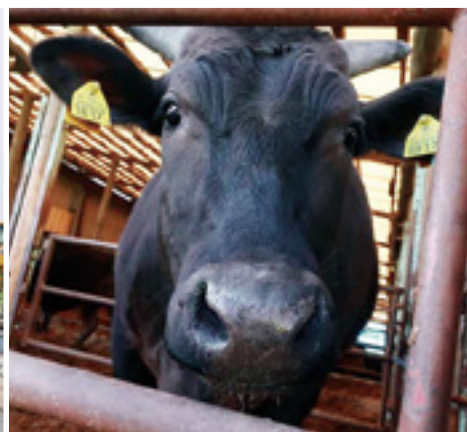
FAX.093-381-2235

<http://www.yamaichi-net.co.jp>

E-mail:info@yamaichi-net.co.jp

INDEX

2020年版 中小企業白書の概要	02
Hello,Company! No.35	04
有限会社共栄資源管理センター小郡	
ふくおかフードビジネス支援事業	06
すすき牧場	
三宅牧場	
知財活用事例 No.2 ～特許とニーズ掘り起こしの関係～	08
ネジザウルス	
海外駐在員レポート No.218	09
EIDENSHA (THAILAND) CO.,LTD. (栄電舎)	
福岡県からのお知らせ	11
新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の皆様へ	



中小企業庁では毎年、「中小企業の動向」及び「中小企業施策」を取りまとめ「中小企業白書」を作成しています。この度、2020年版中小企業白書が公表されましたので、本誌では概要を掲載します。

2020年版中小企業白書の概要

2020年版白書では、中小企業・小規模事業者に期待される「役割・機能」や、それぞれが生み出す「価値」に着目し、経済的な付加価値の増大や、地域の安定・雇用維持に資する取組を調査・分析しています。また、新型コロナウイルス感染症の影響や、中小企業・小規模事業者における具体的な対応事例等についても掲載されています。

第1部 令和元年度(2019年度)の中小企業の動向

● 中小企業・小規模事業者の動向

中小企業・小規模事業者の業績は2019年以降横ばいから低下傾向で推移し、業況にも一服感が見られること、感染症の影響による厳しい状況が続くと見込まれる中、多様な課題に対処する必要があることなどを示す。

● 中小企業・小規模事業者の労働生産性

中小企業の労働生産性が横ばい傾向で推移しており、業種に関わらず大企業との格差が存在していること、その一方で、中小企業の中にも大企業の労働生産性を上回る企業が一定程度存在することなどを示す。

● 中小企業・小規模事業者の新陳代謝

企業の廃業は、経済全体の生産性向上に寄与する側面がある一方、生産性の高い企業の廃業も一定程度生じていることなどを示す。また、生産性の高い企業の廃業の背景には、経営者の高齢化と後継者不足があると考えられ、企業の貴重な経営資源を散逸させない事業承継の取組が重要性を増していることなどを示す。

● 中小企業・小規模事業者の多様性と役割・機能

中小企業・小規模事業者の「目指す姿」を四つの類型に分類した上で、それぞれの特徴を分析し、業種だけでは捉えきれない異質性を有することなどを示す。

第2部 新たな価値を生み出す中小企業**● 付加価値の創出に向けた取組****(企業が生み出す付加価値と労働生産性)**

収益拡大から賃金引上げへの好循環を継続するためには、起点となる企業が生み出す付加価値自体を増大させていくことが必要であることなどを示す。

(事業領域・分野の見直し、製品・サービスの差別化)

新たな事業領域・分野への進出は数量増加や単価上昇に有効であること、既存領域での差別化の取組として、製品・サービス開発に取り組む企業の労働生産性の上昇幅が大きいことなどを示す。

(無形資産の有効活用、外部連携・オープンイノベーションの推進)

人的資本投資を実施している企業の労働生産性の上昇幅が大きいこと、製造業では知的財産権・ノウハウを重視する企業の労働生産性が高い傾向にあること、異業種や大学と連携してオープンイノベーションに取り組む企業において、労働生産性の上昇幅が大きいことなどを示す。

● 付加価値の獲得に向けた適正な価格設定

競合他社と比較して製品・サービスに優位性を有する企業の中にも、優位性が価格に十分に反映されていない企業が約半数存在すること、「顧客への優位性の発信」、「価格競争に参加しない意識」、「個々の製品・サービスごとのコスト管理」が、優位性を価格に反映する上で有効であることなどを示す。

● 付加価値の獲得に向けた取引関係の構築

中小企業が自らの強みを発揮し、付加価値を獲得していくためには、それぞれの企業が交渉力を高めるとともに、取引条件の改善を図る必要があること、良好な取引関係の構築に向けては、大企業を含む発注側事業者に求められる役割も大きいことなどを示す。

○中小企業白書URL <https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/index.html>

「ふくおか」の
元気な企業を訪ねて。

Hello, Company!

No.35

有限会社

共栄資源管理センター小郡

共栄資源管理センター小郡は、一般廃棄物処理業者として小郡市の委託によるゴミ収集を担っています。災害時は関連するゴミが大量に発生し、その収集は復旧に欠かせません。災害で自社の事業活動が滞れば地域の復旧に影響するため、災害対応は重要課題です。事業継続計画(BCP)を策定している同社は、さらに事業継続力の強化計画もまとめて非常時への対応力を高めました。



計画を生かして社員の安全を守る

DATA | 企業概要



企業名 有限会社共栄資源管理センター小郡
代表者 野崎 千尋
所在地 福岡県小郡市上岩田766
TEL 0942-72-0497
FAX 0942-73-3870
E-mail info@kyoeisigen.co.jp
URL http://www.kyoeisigen.co.jp
従業員 40人
事業内容 廃棄物処理業など

生活環境を快適に

一人一人に浸透した事業計画

共栄資源管理センター小郡の経営の特徴の一つが計画性です。長期的には10年先のビジョンを定め、3年間の中期計画、年計画、月次計画をつくります。その社内共有にも力を入れており、各部署や個人の計画にまで落とし込みます。それらはハンドブックのようにコンパクトな冊子にまとめて計画の浸透につなげ、実効性を高めています。



小郡市のゴミ収集を担う

見直しを続けるBCP



用意している災害用品は地域住民の利用も想定

同社がBCPに取り組み始めたのは1991年の台風がきっかけでした。台風に限らず災害では、がれきや関連したゴミ、廃棄物が大量に発生します。同社が事業を継続できなければ地域の住民や企業の復旧への影響は大きくなります。そのためBCPは自社だけの問題ではなく、地域を守るためという責任感がありました。また、策定して終わりではなく最新の知見を反映させた見直しを繰り返しており、現在は12版となっています。

同社がBCPに取り組み始めたのは1991年の台風がきっかけでした。台風に限らず災害では、がれきや関連したゴミ、廃棄物が大量に発生します。同社が事業を継続できなければ地域の住民や企業の復旧への影響は大きくなります。そのためBCPは自社だけの問題ではなく、地域を守るためという責任感がありました。また、策定して終わりではなく最新の知見を反映させた見直しを繰り返しており、現在は12版となっています。

BCPの内容は火災、地震、台風、感染症への対策に大きく分かれます。感染症ではインフルエンザやノロウイルスを想定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大の防止にも生かされ、トイレを含めて、グループで行動エリアを分けることなどに取り組んでいます。現在は緊急事態宣言下の対応レベルから1段階下げたレベルでの運用です。

事業継続力強化計画に取り組む

BCPを充実させながら事業継続力の強化計画にも取り組んだのは、非常時の対応力をさらに高めるためです。



共栄資源管理 計画策定は人材育成につながる

センター小郡と(公財)福岡県中小企業振興センターとの関係は20年近く。同社は樹木粉碎収集車を開発、製品化した実績もあり、モノづくりに関する情報収集や販路拡大についても支援を受けてきました。

計画策定の経験が豊富な同社ですが事業継続力強化計画の策定で専門家派遣制度を利用したのは、「自分たちだけで取り組むとどこかに盲点がある」(野崎社長)と考えたからです。計画策定には入社して数年の若手もかわり、人材育成にもなっています。かかわった社員の1人は「記録を取ることはしていたが、改善に生かすための記録という視点が不十分だった」と、新たな気づきが得られたことを話しました。

MESSAGE

経営者の声



野崎 千尋 社長

事業継続力強化計画策定の第一は社員の安全確保です。緊急事態への対応策が経営者の頭にあったとしても、見える化しておかないと役に立ちません。また計画を実効性のあるものとするためには、一人一人が動けるようにしておくことが重要です。計画の策定は自社を見つめ直すことにもつながりました。次は「レジリエンス認証(国土強靱化貢献団体認証)」を目指したいと思っています。

〈お問い合わせ〉 企画調整課 TEL : 092-622-5432

すすき牧場

赤身が美味しい《むなかた牛》 ～すすき牧場の挑戦～



「博多和牛」は聞いたことあるけど、「むなかた牛」は初めて聞いた!という方もいると思います。「むなかた牛」はエサにこだわる《すすき牧場》で育てられています。



地域が見えます!
エサに触らせて頂きましたが、水分を多く含んでいてしっとりとした触り心地!原料を調整して、良質な乳酸発酵をさせているそうです。

ちなみに現在、《すすき牧場》で使われている牛のエサの材料がこちらです。
●地域のお豆腐屋のおから ●大分産の米(クサホナミ、夢あおば、つぎすすか、ミスホチカラ) ●山口産の日本酒「瀬祭り」の酒粕 ●地元産の大豆「フクユタカ」 ●大分の焼酎「いちちこ」の焼酎粕

海外から輸入したトウモロコシなどをエサにすると、エサの生産者の顔が分からず、実際にどのように作られているかが全く見えません。特に2000年代初頭に発生したBSE問題をきっかけに、これでは安心・安全なエサとは言えないと《すすき牧場》では考えたのです。

エサの生産者が分かり、どのように作られているかを把握



2000年代初頭に発生したBSE問題で《すすき牧場》では、これまで以上に牛の健康を考え、エサを安心・安全なものにするために国内で発生する食品副産物の利用や、地元の農家と連携して飼料用に米を生産するようになったそうです。

「豆腐を作る際に出るおからを何か有効活用できない?」
その一言で思いついたのが牛のエサにおからを使用してみようということでした。

その国内生産された材料を使用するきっかけとなったのが、地域の揚げメーサーやお豆腐屋さんの言葉でした。
50%に国産原料を使用しています。

きつかけは
お豆腐屋さんからの相談



②むなかた牛は赤身が美味しい
牛肉は霜降りの量が多いほど美味しいと言われていますが、実は「赤身肉」も近年注目を浴びています!むなかた牛は適度に霜降りがありながらも、あっさりとした味わいが特徴なので、「胃もたれが心配…」という方や「お肉は苦手…」という方にもオススメできます!
お中元・お歳暮などの贈り物に選んでほしい逸品です!

①安心・安全な品質管理
すすき牧場では牛の健康状態の維持、牛へのストレスを出来るだけなくした環境づくりに取り組んでいます。また、お客様に自信をもって安心・安全といえるように、牛を毎日チェックし、全ての記録をデータ化、全スタッフが牛の成育状況を共有しています。

宗像のブランド牛
《むなかた牛》の美味しさ

すすき牧場
インフォメーション

福岡県宗像市河東1番地

詳しい取材記事はコチラです。 →

もっと福岡 むなかた牛 検索

三宅牧場

贈答品に博多和牛

～和牛オリンピック等賞までに育てた三宅牧場



生産者が誕生させた博多和牛

福岡のブランド牛・博多和牛は、地域のJA・行政の枠を超え、オール福岡として三宅牧場が中心となり想いを同じにする福岡の畜産農家達が十数年前に立ち上げました。

2000年代初め、日本で初めてBS E感染牛が確認され、その時に危機感を強めた福岡県内の畜産農家は三宅牧場を中心に「生産者の会」を立上げ、福岡のブランド牛に関するルール・基準作りを行いました。そして、集まった畜産農家から誕生する福岡の和牛を《博多和牛》と命名することに。

それぞれの地域で畜産農家たちが育てた「博多和牛」は「糸島牛」や「柳川和牛」など、地域のブランド牛としても皆様の食卓にお届けするまでになっています。

博多和牛は福岡で育てた黒毛和牛

博多和牛は博多和牛生産者として登録された農家さんが出荷した和牛が全て博多和牛になるわけではありません。1頭



ずつを評価し、3等級以上で県内で12カ月以上肥育した黒毛和牛が博多和牛です。

また、その美味しさだけではなく、BS E問題の対策から《安全・安心》のために出生、転入、転出、屠畜まで全て徹底管理し、トレーサビリティを明確に。

そして、《博多和牛》の大きな特徴はその「エサ」。福岡県内産の稲わらを主食として良質な飼料で育てられています。地域の稲藁を与え、何を食べて育った牛なのか、明確です。牛の健康をどう維持するか、大事にしています。稲藁には納豆菌も含まれています。

「安心・安全な牛づくりはエサづくりから。」三宅牧場は博多和牛を育てる畜産農家でもあり、お米を育てる米農家でもありました。

三宅牧場・博多和牛の「美味しさ」の秘密

5年に1度開催され、「和牛のオリン



ピック」とも呼ばれている全国和牛能力共進会。和牛の改良成果と肉質の優秀性を競い合う全国大会です。2017年9月、和牛のオリンピック「第11回全国和牛能力共進会宮城大会」に福岡県代表として2頭が選ばれ、そのうち1頭は三宅牧場が育てた博多和牛の直隆号。そして、去勢肥育牛の部(第九区)で三宅牧場の直隆号は1等賞を獲ったのです！

その三宅牧場では博多和牛300頭ほどを育てながらエサとなるお米を育て、その稲藁を牛に与え、そして副産物である牛糞から「完熟堆肥」を作り、それを米作りや牧草作りに使っています。これが三宅牧場・博多和牛の「美味しさ」の秘密。

BS E問題のあと、三宅牧場を中心に福岡県内の畜産農家が団結して全国トップレベルまで育て上げた「博多和牛」。福岡県民にとって自慢したい《三宅牧場》の「博多和牛」。贈り物にオススメします！

三宅牧場
インフォメーション

福岡県筑紫野市大字常松2番地

詳しい取材記事はコチラです。➡

もっと福岡 博多和牛

検索



福岡県知的財産支援センターでは、平成18年度より福岡県内の中小企業を対象に知財に関する基礎知識の普及啓発を目的として、「知的財産権実務者育成セミナー」を開催しています。全9回にわたりセミナーの講義テーマに沿った事業経営に役立つ知財活用事例を専門家の方々に紹介していただきます。なお、本セミナーは日本弁理士会九州会、弁護士知財ネット九州沖縄地域会のご協力を頂いています。

※新型コロナウイルス感染症対策のため本年度の「知的財産権実務者育成セミナー」は中止になりました。

知財活用事例 No.2 ～特許とニーズ掘り起こしの関係～

ネジザウルス《ユーザーの要望に対応する発明》 特許第3486776号等

基本的に、特許を取得すれば、特許に係る製品を一定期間、独占的に製造、販売等できるようになります。そのため、多くのユーザーに支持される製品ほど、その製品に関連する発明の特許を取得していることは重要です。他者が同発明を兼ね備えた製品を製造、販売することができない状態が一定期間続くことから商売を優位に進められるためです。逆に、ある発明について特許を取得しても、その発明に係る製品のコンセプトや機能が市場のニーズにマッチしていなかったり、製品の価値に対して販売価格が高すぎたりすれば、販売数が伸びないの言うまでもありません。従って、特許を取得すべきか否かを決定する際には、特許を取得しようとする発明がユーザーの課題を解決できるものか、該当の発明を反映した製品は市場に受け入れられる販売価格が設定できそうか等を考慮する必要があります。とは言っても、特許取得のための手続き(出願)は、原則、製品化の前に行うことを要するため、特許取得の手続きを行おうとする発明が、将来、多くのユーザーに支持される商品となるか否かを見極めるのは容易ではありません。

このような事情の中、株式会社エンジニア(以下、「エンジニア」という。)は特許を効果的に活用して自社製品をヒット商品にしています(「ヒット商品はこうして生まれた!」日本弁理士会発行参照)。エンジニアは、螺子孔のつぶれた螺子や錆ついて固定された螺子を取り外せるプライヤーのネジザウルス(右図)を長年にわたって製造、販売しています。あるときネジザウルスの改良版を開発するに当たり、エンジニアでは、ネジザウルスのユーザーから送られてくる「愛用者カード」の内容を基にユーザーの要望を分析し、要望が多かったものを改良版に反映するようにしました。そんな中、頭部の高さが低く径が大きいトラスネジを回せるようにしたいという要望が多くはないものの存在していました。トラスネジを回せるようにすることについては、実現へのハードルが高かったせいか、改良版での実現には社内で否定的な意見があったようです。そんな中、ある社員がトラスネジを回せる試作機の作成に成功し、トラスネジを回せる機能を改良版に採用したところ、トラスネジを回せることがユーザーに広く受け入れられ、大ヒットに結びつきました。



出典:株式会社エンジニアのHP
(<https://www.engineer.jp/products/nipper/np04/pz-58>)

ネジザウルスの改良版がヒットしたのは色々な要因があったと思いますが、私がこれからくみ取ったのは、

- 1) 実現のハードルが高い機能の追加は、実現が容易な機能に比べ、その実現を目指すライバルの数が少なく、
- 2) 実現することによりユーザーに対しサプライズを与えられる可能性が大きいと言うことです。

ユーザーに対しサプライズを与えられるということは、ヒットにつながる重要な要素の一つですので、分析の結果判明したユーザーの要望を実現可能な発明で、かつ、実現のハードルが高い発明は、多くのユーザーに支持される一つの要因と成り得るのではないのでしょうか。そして、そのような発明こそ、特許取得の手続きを検討すべきだと考えます。

また、一般的に、実現のハードルが高い発明は、実現のハードルが低い発明と比較して特許を取得し易く、エンジニアでも、トラスネジを回すための発明について特許を取得しています。これによって、競合他社が同じ発明を採用したプライヤーの製品化を防止できています。更に、エンジニアでは、その後もプライヤーについて複数の特許を取得しています。新しい発明を実際に製品化することによってはじめて顕在化するユーザーの要望が存在しますので、製品化につながる発明について特許を取得しておけば、即ち、その発明の製品化は自社だけが可能な状態にしておけば、その発明の製品化によって新たに生じるユーザーの要望は、自社のみが知得し易い状況を作ることができます。そして、新たに知得したユーザーの要望を実現した製品を上市し、その要望にまつわる特許を取得しておけば、更に、その新しい製品化によって生じる市場の要望を顕在化させることができます。従いまして、新しい発明を反映した製品が一度ユーザーに広く支持され、該当の発明について特許を得るということは、ユーザーの新たな要望を優先的に得られ、その要望を実現した新たな製品化が可能になるという機会を得たということになります。この製品化及び特許化と新たな要望の掘り起こしのサイクルによって、他社との差別化を図ることができ、単なる価格競争に巻き込まれることを避けられるのではないかと考えます。

弁理士 清井 洋平 (きよい ようへい)

中前国際特許商標事務所 所属

～特許、意匠、商標の権利化から活用までをお手伝いします～

住所: 福岡県北九州市小倉北区浅野 2-13-23 幹線ビル401号 電話: 093-531-5293

URL: <http://www.nakamae-patent.com/>

(お問い合わせ) 知的財産支援センター TEL: 092-622-0035

海外駐在員レポート

No. 218



バンコク事務所
所長
隈本 篤志

EIDENSHA (THAILAND) CO.,LTD. (栄電舎)

株式会社栄電舎(本社:福岡県久留米市。以下、「栄電舎」)は、顧客のタイ新工場設立のタイミングに合わせて、1994年1月にタイに進出した。現在は、各種タイヤ製造関連工場、化学工場、自動車工場の搬送機械製造など、タイに進出している日系製造企業における、各種プラントの電気設備施工を行っている。

タイ栄電舎の代表を務める田中社長と、タイに18年以上駐在している松嶋氏にお話を伺った。

栄電舎の強み



田中 邦仁 社長

プラントの電気設備において、設計→開発→施工→試運転→メンテナンス→バージョンアップという全ての工程について、自社で一気通貫の対応ができ、顧客から信頼を得ている。

現地採用のエンジニアは、工学系の大学を卒業した高度人材が中心で、中途採用などにより、電気関係に豊富な経験を持つ技術者集団となっている。転職が多いタイにおいては、比較的長期間雇用している人材が多く、ソフトウェアとハードウェアの両方のスキルを持つ人材の育成を行っている。

今後の展望

製造業のタイ新規進出の対応だけではなく、既存顧客へのメンテナンスサービスを通して、新たな設備による効率化などの付加価値を提案していく。この業務は栄電舎にしか出来ない、という会社を目指している。



社内風景



タイ人スタッフ同士による研修の様子

進出して26年が経過しており、徐々に、日本人の指示が無くても、タイ人スタッフで自立できる会社にしていきたいと考えている。これまで実施してきたOJTによる人材育成を継続し、全体を底上げしていく。タイ人スタッフには、「自分たちの会社」という強い意識を持ってほしいと思っている。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、現在は

一時的に業務量が減っているが、空いた時間を利用して、社内教育により技術者のレベルアップを図っている。訪問当日も実際の制御盤を用いて、タイ人同士で先輩が後輩に技術研修を行っていた。また、スタッフに日本語教育研修へ参加させているとのこと。

海外進出について

海外での業務経験が豊富な松嶋氏は、「業務面だけに限らず、日本には分からない常識や、日本の良いところ悪いところなど、外から見つめなおす事が出来るため、企業や従業員には、ぜひ海外に出てみてほしい。」と語っていた。



日本式の安全衛生管理



田中社長(左)と松嶋氏(右)

店舗名: EIDENSHA(THAILAND)CO.,LTD.(栄電舎)
責任者: 田中 邦仁 社長
所在地: 34/9 Phoem Sin 60, Ao Ngoen, Sai Mai, Bangkok 10220
TEL: +66(0)2-992-4373、+66(0)2-992-4374
FAX: +66(0)2-992-4375
URL: <https://www.eidsensha-group.com/>
従業員数: 日本人2人+タイ人26人(うちエンジニア21人)
事業内容: 各種プラントの電気設備施工、メンテナンス、バージョンアップ

フェイスシールド 9,500枚寄贈

6月16日、新型コロナウイルス感染症対策のための支援として、粘着テープ加工品メーカーの株式会社カトー精工 福岡事業所様より、当センターにフェイスシールド9,500枚を寄贈していただきました。このフェイスシールドは、県内の医療機関及び小中学校で活用いただくことになりました。



株式会社カトー精工 福岡事業所

〒812-0881 福岡市博多区井相田1丁目10-7 TEL 092-571-5136

仕事に集中する
場所が欲しい!

Web会議・
テレワーク場所として
利用したい!
(利用時にご相談下さい。)

資料やテキストを
テーブルに広げて
見たい!

メールや
スケジュールを確認する
場所が欲しい!

福岡県中小企業振興センター

JR吉塚駅より徒歩**1分!!**

ワンコインスペース

6月15日(月)～OPEN

快適な貸会議室を「ワンコインスペース」として開放!

予約不要

Wi-Fi完備

感染症予防対策実施!
(検温・除菌・消毒)

1名様
1テーブル利用

コンセント
利用可能

お茶(280ml)
1本サービス

1日500円(税込)

Web会議をされる際にはイヤホンマイクご持参の上
バックパネル(330円)のご利用をお願い致します。

9:00~17:00 (途中入退出OK!)

(お問い合わせ) ホール・会議室受付 TEL: 092-622-0011

新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の皆様へ

福岡県持続化緊急支援金申請期間延長のご案内

新型コロナウイルスの感染拡大により、大きな影響を受けた事業者に対して、事業の継続を支援し、再起の糧としていただくため、事業全般に広くお使いいただける支援金を給付するものです。申請期間を6月末としていましたが、7月31日(金)まで延長しました。

対象者	<p>中堅・中小法人、個人事業者。 また、医療法人、農業法人、NPO法人など、会社以外の法人。</p> <p>※確定申告の納税地が福岡県内である事業者が対象(法人にあっては本店又は主たる事務所の所在地、個人にあっては住所等)。 ※風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律に規定する「性風俗関連特殊営業」、当該営業に係る「接客業務受託営業」を行う事業者、政治団体、宗教上の組織もしくは団体は対象外。</p>
給付額	<p>法人は50万円、個人事業者は25万円 ※ただし、昨年1年間の売上からの減少分を上限とします。 ※給付は1回限りとなります。</p>
申請期間	<p>2020年5月2日(土)～7月31日(金) 申請内容に不備等が無ければ、2週間程度で給付することを想定しています(銀行振込)。</p>
主な申請要件	<p>(1)2020年1月～5月までの期間(以下「対象期間」という。)のうち、ひと月の売上が前年同月比30%以上50%未満減少した月があること。 (2)対象期間のうち、前年同月比50%以上減少した月がひと月もないこと。 (3)国の「持続化給付金」を申請していないこと。</p>
申請方法 (必要書類)	<p>Web上での申請を基本とします。 必要書類については、下記申込先URL内をご参照ください。</p> <p>■申請先 https://www.kinkyushienkin.pref.fukuoka.lg.jp/</p> <p>パソコンやスマートフォン等を所有しておらず、Web申請が困難な方のために、感染症対策を講じたうえで完全予約制の申請支援(必要情報の入力等)を行う窓口を設置しています。 ※予約方法等については下記のお問い合わせ先へご連絡ください。</p> 

<お問い合わせ先>

福岡県持続化緊急支援金 相談窓口
0570-094894 (平日9:00～17:00)



中小企業のベストパートナー

県内中小企業の
4割以上が
信用保証を
利用しています！！



信用保証
協会とは

ニーズに応じた
資金調達が可能

創業資金や事業拡大資金、
経営安定のための資金など、
多様な資金ニーズにお応えします。

公的な保証人

中小企業の皆さまが金融機関から
事業資金を借入する際に
「公的な保証人」となり、皆さまの
資金調達をサポートします。

経営支援の取り組み

中小企業の経営課題に
応じた各種支援を
専門家と一緒に
取り組んでいます。

※審査の結果、ご希望にそえない場合がございます。

【お問い合わせ先】

お客様相談フリーダイヤル

0120-112-249

■本所営業部：092-415-2601
■大濠支所：092-734-5923
■北九州支所：093-551-2634

■久留米支所：0942-38-1022
■筑豊支所：0948-22-3585
■大牟田支所：0944-52-6011

福岡県信用保証協会

検索

<https://www.fukuoka-cgc.or.jp/>

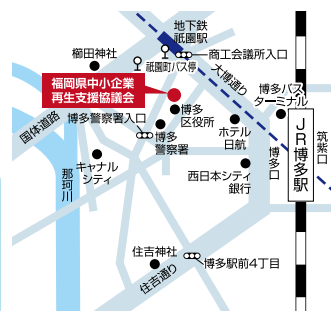


経営の先行きに不安を感じたら
ご相談ください！
経験豊富な専門家が
ご相談に応じます。

福岡県中小企業
再生支援協議会

中小企業の「事業再生」を
支援する公的機関です。

事前予約制 相談無料・秘密厳守
お気軽にご相談ください



具体的なご相談事例

売り上げが大幅に減少し、経費削減が追いつかない。資金繰りも苦しくなり、借入金返済の条件変更を検討している。金融機関にどのように説明し相談すればよいか？

今後の事業承継を見据えて、現在の会社の状況を客観的に診断してもらいたい。承継までに会社を立て直す計画をしっかりと練って、次期後継者候補に継いでもらえる会社になりたい。

取引金融機関が、追加融資や折り返し融資になかなか応じてくれなくなった。

過去の過大な設備投資や不動産投資により借入金が膨らみ、現在の金利負担が重すぎる。

すでに借入金返済の条件変更を行っているが、金融機関から事業改善計画を求められている。事業計画策定のポイントについて教えてほしい。

相談無料・秘密厳守
お気軽にご相談ください

※融資の斡旋は行っていません。あらかじめご了承ください。

お問合せ先

福岡県中小企業再生支援協議会

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前2丁目9番28号
福岡商工会議所ビル9階

TEL 092-441-1221
FAX 092-441-1222

http://www.fukunet.or.jp/keisodan/saisei_shien/

福岡県中小企業再生支援協議会

検索

■相談時間 午前9時～午後5時まで(土日休日を除く)

中小企業者・小規模事業者のみなさんへ

地震

への備えは

大丈夫ですか？

少ない負担で
安心の補償を
ご提案します！



住宅



お店



事務所



工場

火災共済のご契約に

地震危険補償特約

をセットできます！



地震による
倒壊



地震による
火災



地震が原因の
津波



噴火

などにより損害が生じた場合

全壊

地震共済金額の

100%

大規模
半壊

地震共済金額の

60%

半壊

地震共済金額の

30%

の地震共済金をお支払いします。 ※一部損壊は補償されません。

■建物の地震共済金額が1,000万円の場合の地震共済掛金

▼構造	建物の用法▶	住家物件 建物内に住宅部分がある建物	非住家物件 建物内に住宅部分がない建物
	コンクリート造・鉄骨造(イ構造)		5,100円
木造(ロ構造)		8,400円	12,200円

地震共済金額は、

1,000万円を上限に
設定いただけます。

ご加入条件 昭和56年(1981年)6月以降に建築された「建物」が対象です。



福岡県火災共済協同組合

〒812-0046 福岡博多区吉塚本町9-15 TEL 092-622-8071
福岡県中小企業振興センター8階 FAX 092-622-8838



ファビルスはひとつ先の
快適環境をめざします。



清掃
LEAN SERVICE

- 日常清掃、定期清掃
(床面洗浄、カーペット洗浄、ワックス作業)
- 特別清掃
(窓ガラス清掃、外壁清掃) など



設備
ENGINEERING SERVICE

- 日常運転管理 ・ 設備機器定期保守
- 空気環境測定、水質検査 ・ 消防、防災設備点検
- 貯水槽清掃、汚水雑排水槽清掃 ・ 害虫及びネズミ駆除など



警備
SECURITY SERVICE

- 常駐警備、防災管理 (有人管理)
- 交通誘導、雑踏警備
- 集中管理システムによる機械警備 (ファビックス) など



マンション管理
MANSSION SERVICE

- 管理組合事務代行 ・ マンション管理人
- 各種リフォーム工事



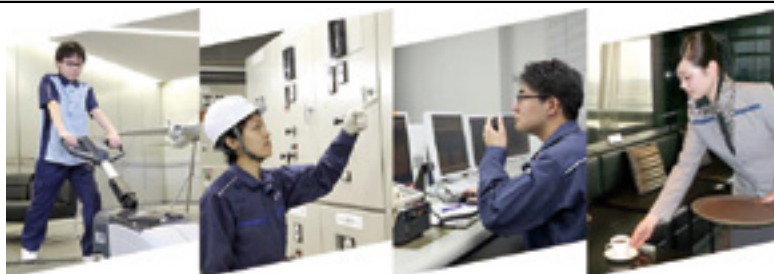
ファビルス

〒812-0011

福岡市博多区博多駅前1丁目1番1号 (博多新三井ビル12F)

TEL 092-431-4611 FAX 092-481-2317

ANA
ANA SKY BUILDING SERVICE



【事業内容】

- 建物施設・設備 保守管理業務
- 特殊機械設備 保守管理業務
- 清掃業務
- 施設警備業務
- 受付業務
- 空港旅客サービス
- 空港保安警備業務
- 建築工事
- その他の業務

- (電気・空調・衛生・搬送・消防設備管理、危険物貯蔵所管理 他)
- (搬送設備・自動倉庫設備管理、セキュリティ用特殊機械設備管理 他)
- (日常・定期・特別清掃業務、害虫防除、各種水槽清掃 他)
- (建物施設警備、航空機監視業務 他)
- (受付業務、接遇業務、メール室業務 他)
- (ラウンジ業務、乗継案内、電動カート、手荷物宅配取次業務)
- (ハイジャック防止検査、従業員検査、受託手荷物検査)
- (リフォーム・外装・内装・塗装工事、各種設備工事 他)
- (マンション管理、施設管理、省エネ、植栽管理 他)

ANAスカイビルサービス株式会社

〒144-0041 東京都大田区羽田空港3-5-10



【お問合せ先】

受付時間	9:00 ~ 18:00 (土日祝、年末年始を除く)	
サービス・見積	経営企画部営業統括課	03-6700-2805
採用	ビジネスセンター	03-6700-2808

ビジふくおか
サポ



編集・発行 / (公財) 福岡県中小企業振興センター

毎月1回10日発行 第219号 通巻543号

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号 福岡県中小企業振興センタービル

URL <http://www.joho-fukuoka.or.jp/> E-mail info@joho-fukuoka.or.jp

TEL (092)622-6230 FAX (092)624-3300

発行日 / 令和2年7月10日 印刷所 / 佐伯印刷株式会社